

大阪城

2025
12/11 (木)
14562 号

全港
西成分会

2247
6647-
4947

今年も残すところ、2週間少しになってきました。寒さも日々厳しくなってきました。向こう34月ほどは、寒さとの戦いになります。高齢者にとっては、身辺・健康に気をくばりながら死の山を越えて春をつかむ旅を歩いて行く日々になるでしょうか。社会では、政治の方がバタバタしています。国会の会期が12/17^(水)で、實質ノ週間もない時間幅になって、18兆円の^条補正予算は通すとかやっている。

小供手当2万円、コメ券、電気ガス光熱費代とか物価高対策に8兆904ノ億円、成長投資に6兆4330億円、防衛力などに1兆6560億円、自然災害・クマ被害に7098億円とかいっている。

しかし、その金は国債発行11兆6960億円の借金で手当てするため、日本国の財政に対する不安があらうとして、信用が失われつつあります。そして、長期の金利が2%ほどに、じわりじわりと高くなってきました。『台湾有事は日本の有事』とか、昔々昔々、ペちゃんコに敗けた戦争の時代に空元気がさけんじいたスローガンを言うて、うける空間もあるようですが、実体の物質世界は、敗北の現実です。現実をよく見て、一つ一つ改善していく政治が必要です。

12/6 (土) にハワイのキラウエア火山が噴火し、真赤な溶岩を噴き上げ、高さ370メートル、東京タワーを超え、
るほどの高さへに噴火している。報道されていた。

そして12/8 (月) 青森県東六甲沖で、マグニチュード7.6
の震度6強の地震が発生した。震源の深さは50キロ。
ハワイと青森では、遠くはなれているので、直接の
関係は弱いたろうが、地球の内部は、ドロドロに溶けた
マグマ、溶岩が動いている。その上に地殻ちかくというプレート
で、薄い岩石の層があり、その上に大陸や海洋の厚い
地殻ののっかっている構造になっている。マグマ、溶岩の
流動で地殻(プレート)がはねたり、動いたりすると、陸では
地震になるという構造に地球はなっている。

気象庁は「後発地震注意情報」を出しており
1週間ほどは注意。警戒体制をとっておくよう
を発表している。

地球も環境も静止して、とまっていることはなく、常に
流動変化の中にあります。人間が出すCO₂ (二酸化炭素)
が大気の中に入ると、温室効果をおこし、地球の
温暖化がおこっています。海水の温度も高くなって
おり、魚の動きが変化したり、北海道や瀬戸内、ワキが
大量に死んだと報道されています。季節も冬と夏
だけの二季になってきているといわれます。冬は宜しく
厳しいですが、自然も大切に、動きもや、こいきたいものです。